

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		29800	蛇園南地区流末排水整備事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	土木班
施策体系		基本施策	21	良好な生活環境の形成	根拠法令	一般	8	2	3	事業種別
施策の展開		39	住み良い住環境の確保	戦略事業	192	蛇園南地区流末排水整備事業				
施策の展開				戦略事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない				
☐ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☒ 期間限定複数年度 平成 21 年度～ 平成 32 年度まで	蛇園地区における道路排水流末の未整備による道路冠水被害を改善する。				
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等		
蛇園地区は、道路排水の流末が未整備であるため、台風や大雨時には多くの冠水被害に見舞われてきた。このため、雨水の円滑な排水により道路冠水被害を改善し、当地域の安心・安全な生活環境の向上を図る。	施工区間沿線の家屋・店舗・耕作者等との調整。		蛇園地区住民から早期の整備完了を望まれている。		

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (30年度の決算)		単位:千円
1.工事請負費	166,487	道路排水工事
2.委託料	309	調査・設計委託料
3.負担金補償及び交付金	0	
4.補償補填及び補償金	242	損害賠償金
5.その他	0	
② 特定財源の内訳 (30年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	社会資本整備総合交付金
2.都道府県支出金	0	基盤整備事業に伴う県負担金
3.地方債	154,200	合併特例債
4.その他	0	繰越金

事業費	費目内訳	単位	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)
事業費	1. 工事請負費	千円	396,281	305,645	189,415	166,487	122,760
	2. 委託料	千円	2,080	3,969	2,441	309	11,540
	3. 負担金補償及び交付金	千円	1,620	16,117	0	0	0
	4. 補償補填及び補償金	千円	3,084	6,774	6,219	242	3,000
	5. その他	千円	143	0	0	0	0
財源	事業費計 (A)	千円	403,208	332,505	198,075	167,038	137,300
	1. 国庫支出金	千円	90,915			0	
	2. 都道府県支出金	千円			11,990	0	
	3. 地方債	千円	279,500	311,900	176,700	154,200	130,400
	4. その他	千円	21,747	2,296		0	
	5. 一般財源	千円	11,046	18,309	9,385	12,838	6,900

前年度増減理由	整備延長は増えたが、舗装復旧工事が減ったため
---------	------------------------

従事職員数	常時 1 人	最大 人	× 日 =	延べ 0 人
-------	--------	------	-------	--------

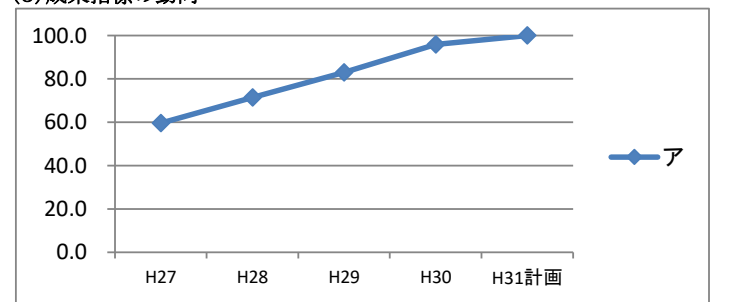
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
	30年度実績 (30年度に行った主な活動)		ア 整備延長	m	505	408	395	440	140
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
	対象意図 蛇園南地区流末排水路 排水路が整備される。		ア 整備率	%	59.6	71.5	83.0	95.9	100.0
対象意図	対象意図		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率
	かなりある		下位 1/3
	ある程度ある		中位 1/3
	ほとんどない		上位 1/3
大きい	②	①	
普通		②	
小さい		③	(5)
		④⑤	
		⑥	
		⑦⑧	
		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
	【コメント】 (低下の場合、その理由)					
	③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()
		令和元年度	新たな施工区間 (L=140m) の整備工事を行う		令和元年度	新たな施工区間 (L=140m) の整備工事を行う。また、H32年度からの蛇園南地区の面整備工事を行うための詳細設計作成業務を実施する。